

土方苑子教授主要著作目録

凡例

本著作目録には現時点における土方苑子教授の主要な著作について収録している。目録作成にあたっては、各著作の原本、および土方教授より提供を受けた主要著作リストを基本資料として、『東京大学大学院教育学研究科紀要』各号所収の「業績一覧」、『国立教育研究所広報』各号、国立情報学研究所論文情報ナビゲータ(CiNii)などを適宜参照し作成した。

著作目録には、「番号」「執筆形式」「著書・論文等の名称」「発行・発表年月」「発行出版社、発表雑誌等」という項目を立てている。「番号」は発行年月順に並べられており、本著作目録につづく「土方苑子教授主要著作解題」にて土方教授の著作を引用する場合に付した番号に対応している。

(目録作成 池田雅則)

番号	執筆形式	著書・論文等の名称	発行・発表年月	発行出版社、発表雑誌等
1	単著	「大正期公立学校における授業の改造に関する一考察——第一次新教育運動をてがかりに——」	1970.3	修士学位論文
2	単著	「大正期「新学校」における形態」【特集 学級の探究】	1970.6	『教育』第249号、国土社
3	単著	「第4章 青根小学校校史の提起する二、三の問題」【「地域教育史研究ノート(一)——神奈川県津久井郡旧青根村調査報告——」】	1972.3	『東京大学教育学部紀要』第12巻、東京大学教育学部
4	単著	「岩手県における自由民権運動と教育——求我社の運動における教育の位置と教育要求——」	1973.4	『国民教育』第16号、国民教育研究所
5	単著	「2 自由民権運動と啓蒙思想」【「自由民権運動と教育」】	1973.10	『日本の教育史学』第16号、教育史学会
6	単著	『明治十三年七月 珠洲鳳至教育協議会日誌——解説と資料——』	1974.3	国民教育研究所
7	単著	『教育史料目録 2 臨時教育会議関係文書目録』	1977.10	国立教育研究所(佐藤秀夫、市川美佐子が協力)
8	単著	「自由民権運動における教育論の一考察——千葉県を例に——」	1978.3	『教育学研究』第45巻第1号、日本教育学会
9	共編	『資料 臨時教育会議』	1979.3	全5巻、文部省(佐藤秀夫との共編)
10	単著	『明治前期町村と小学校の關係の歴史』	1979.11	東松山市史編さん調査報告第20集、埼玉県東松山市
11	単著	「小学校国語の内容の歴史的検討」	1980.3	文部省初等中等教育局高等学校教育課委嘱研究報告書「小学校における各教科の内容に関する歴史的的研究I」国立教育研究所教育内容史研究会
12	単著	「小学校国語(読み方)の授業形態と教科観に関する検討——1900年—1920年を中心に——」	1981.3	文部省初等中等教育局高等学校教育課委嘱研究報告書「小学校における各教科の内容に関する歴史的的研究II」国立教育研究所教育内容史研究会

番号	執筆形式	著書・論文等の名称	発行・発表年月	発行出版社、発表雑誌等
13	単著	「3 教科目以外の諸活動を扱ったもの」【「戦前の教育諸雑誌における小学校教育関係記事の調査結果の一例」】	1982.3	『研究集録』第4号、国立教育研究所
14	単著	「大正期の国定教科書反対論・資料と解説」	1982.4	『国民教育』第52号、国民教育研究所
15	単著	「国定教科書批判論の系譜——大隅首相の「国定打破論」をめぐって——」	1982.7	『信州白樺』第49.50号合併号、信州白樺
16	単著	「明治の教科書とリベラリズム——教科書の自由採択論をめぐって——」	1982.10	『歴史公論』第83号、雄山閣
17	単著	「千葉県における自由民権運動と教育」	1984.1	『自由民権運動と教育』草土文化
18	単著	「第一章 第六節 学校教育の成立」	1984.3	東松山市教育委員会事務局市史編さん課編『東松山市史 資料編 第四巻』埼玉県東松山市
19	単著	「第二章 第五節 教育の普及と組織化」	1984.3	同上
20	単著	「第三章 第五節 学校教育の新展開」	1984.3	同上
21	単著	「第四章 第五節 教育体制の変貌」	1984.3	同上
22	単著	「第五章 第五節 戦時体制下の教育」	1984.3	同上
23	単著	「明治低就学率期における小学校の諸活動」	1984.3	科研費研究報告書、国立教育研究所
24	単著	「アメリカ公立小学校印象記」	1984.12	『教育』第447号、国土社
25	単著	「第一章 第六節 学校教育のはじまり」	1986.3	東松山市市史編さん課編『東松山市の歴史』下巻、埼玉県東松山市
26	単著	「第二章 第五節 教育の普及と組織化」	1986.3	同上
27	単著	「第三章 第五節 学校教育の拡充」	1986.3	同上
28	単著	「第五章 第四節 戦争へむかう教育」	1986.3	同上
29	単著	「埼玉県一地域の小学校普及をめぐる問題——大正期の「廃学歩合」——」	1987.3	『研究集録』第14号、国立教育研究所
30	単著	「『文部省年報』就学率の再検討——学齢児童はどのくらいいたか——」	1987.12	『教育学研究』第54巻第4号、日本教育学会
31	単著	書評 花井信「近代日本地域教育の展開——学校と民衆の地域史——」	1988.9	『日本史研究』第313号、日本史研究会
32	単著	『教育史料目録 3 福岡敏矩文書目録』	1988.11	国立教育研究所（佐藤秀夫の助言）
33	単著	「第1章 女性と教育」	1989.1	マーサ・N・オザワ/木村尚三郎/伊部英男編『女性のライフサイクル——所得保障の日米比較——』東京大学出版会
34	共編	『資料 文政審議会』	1989.8	国立教育研究所、全7巻、明星大学出版部（佐藤秀夫・橋口菊との共編）
35	単著	「1930年代後半実業教育振興委員会の意見にみる中等後教育接続問題」	1990.3	科研費研究報告書『中等後教育への接続関係の実態と動向』研究代表者 手塚武彦、国立教育研究所内中等後教育への接続関係研究会
36	単著	「明治中期就学者増加過程についての基礎的調査研究」	1990.3	科研費研究報告書、国立教育研究所
37	単著	『戦前期文部省行政文書データベース』	1990.3	コンピュータ（FAIRS）パソコンデータベース、国立教育研究所
38	単著	「補論 五加村における近代教育の形成」	1991.2	大石嘉一郎・西田美昭編『近代日本の行政村——長野県埴科郡五加村の研究——』日本経済評論社

番号	執筆形式	著書・論文等の名称	発行・発表年月	発行出版社、発表雑誌等
39	単著	「教育史史料としての宮崎県庁文書」	1991.3	『宮崎県史 史料編 近・現代1』しおり、宮崎県
40	単著	書評と紹介「東京都公文書館所蔵行政文書目録教育編 明治30-31年」	1991.10	『記録と史料』第2号、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会
41	単著	「戦前の教育統計調査を再分析する——明治・大正期の就学率——」【国立教育研究所のページ】	1992.4	文部科学省生涯学習政策局調査企画課編『教育と情報』第409号、第一法規出版
42	単著	『近代日本における学校制度の成立——長野県埴科郡旧五加村における学校制度の定着過程——』	1992.9	博士学位論文
43	単著	「第二章 第五節 学校教育の整備」	1993.10	『水戸市史 下巻一』水戸市
44	単著	「第三章 第八節 学校教育の普及と組織化」	1993.10	同上
45	単著	『近代日本の学校と地域社会——村の子どもはどう生きたか——』	1994.9	東京大学出版会
46	単著	「日本教育史の研究動向」	1994.10	『日本の教育史学』第37集、教育史学会
47	単著	『教育史資料 2 文部省例規——『文部省日誌』と『文部省普通学務局例規類纂』の間——』	1995.3	国立教育研究所（新田和幸、堀口秀嗣、沼野太郎の協力）
48	単著	「第三編 第一章 第一節 東京市の発足と小学校教育の再編成」	1995.3	『東京都教育史 通史編二』東京都立教育研究所
49	単著	「第三編 第一章 第二節 私立小学校と公立小学校増設問題」	1995.3	同上
50	単著	「第三編 第一章 第五節 戦後経営と学政統一問題」	1995.3	同上
51	単著	「第四編 第一章 第一節 義務教育年限延長の実施と小学校の増設」	1995.3	同上
52	単著	「第四編 第一章 第二節 第一次世界大戦期の初等教育」	1995.3	同上
53	単著	「第四章 第七節 学校教育の新展開と水戸高校の設立」	1995.8	『水戸市史 下巻二』水戸市
54	単著	『教育史資料 3 文部省例規 続 ——『文部省普通学務局例規類纂』『文部省例規類纂』——』	1996.3	国立教育研究所（新田和幸、堀口秀嗣、塚原修一の協力）
55	単著	「都道府県庁所蔵文部省往復文書と『文部省例規類纂』——日本教育史研究方法論とも関連して——」	1996.6	『東京大学大学院教育学研究科教育学研究室紀要』第22号、東京大学大学院教育学研究科教育学研究室
56	単著	「戦前日本の私立小学校——貧民学校から新学校への転換——」	1996.9	森田尚人/藤田英典/黒崎勲/片桐芳雄/佐藤学編『教育学年報5 教育と市場』世織書房
57	単著	書評 「大陸の花嫁はどうつくられたか」	1997.6	『教育政策学会年報』第4号、教育政策学会
58	単著	「都市教育史試論」	1997.10	藤田英典/黒崎勲/片桐芳雄/佐藤学編『教育学年報6 教育史像の再構築』世織書房
59	単著	「日本における近代小学校」	1998.2	『岩波講座 現代の教育——危機と改革—— 第2巻 学校像の模索』岩波書店
60	単著	「第七章 第七節 教育制度の改革と民主主義教育」	1998.5	『水戸市史 下巻三』水戸市
61	単著	「明治前期東京における公立小学校の独立採算的運用」	1999.3	『東京大学大学院教育学研究科紀要』第38巻、東京大学大学院教育学研究科

番号	執筆形式	著書・論文等の名称	発行・発表年月	発行出版社、発表雑誌等
62	単著	「第11章 日本における学校教育の普及」	1999.3	1997-1999年度科研費国際学術研究報告書『タイ・バングラデシュ・日本における保健・衛生知識の普及と学校教育——心理・教育人類学的アプローチ——』研究代表者 箕浦康子、東京大学大学院教育学研究科
63	共著	「仲新氏所蔵東京大学文学部教育学科/教育学部関係文書——教育学部創設文書を中心に——」	2000.3	『東京大学大学院教育学研究科紀要』第39巻、東京大学大学院教育学研究科（仲文書調査会との共著）
64	単著	書評 大門正克著『民衆の教育経験——農村と都市の子ども——』	2001.10	土地制度史学会『土地制度史学』第44巻第1号、土地制度史学会
65	共著	「各種学校の研究——東京市を中心に——」	2002.2	『東京大学大学院教育学研究科紀要』第41巻、東京大学大学院教育学研究科（稲垣里佳子、鷓殿篤、小野方資、蔵澄裕子、小林正泰、瀬川大、辻直人、多和田真里子、藤井康之、吉田昌弘との共著）
66	単著	「雑誌記事にみる小学校の「低就学率期」」	2002.2	『東京大学大学院教育学研究科紀要』第41巻、東京大学大学院教育学研究科
67	共著	「近代学校史における各種学校の研究——明治期東京を中心に——」	2002.3	科研費研究報告書、東京大学大学院教育学研究科（65と同じメンバーとの共著）
68	単著	「東京の近代小学校——「国民」教育制度の成立過程——」	2002.4	東京大学出版会
69	単著	「中等学校の設置と地方都市」	2003.2	大石嘉一郎/金沢史男編『近代日本都市史研究——地方都市からの再構成——』日本経済評論社
70	単著	「『府県学事年報』にみる小学校ニ類スル各種学校」	2004.3	藤田英典/黒崎勲/片桐芳雄/佐藤学編『教育学年報10 教育学の最前線』世織書房
71	共著	「明治前・中期東京市街地における小学校の就学動態——親の職業とのかかわりで——」	2004.6	『東京大学大学院教育学研究科教育学研究室紀要』第30号、東京大学大学院教育学研究科教育学研究室（小林正泰との共著）
72	共著	「20世紀初頭東京市公立小学校の変容に関する研究——現代社会への転形との関わりで——」	2005.3	科研費研究報告書、東京大学大学院教育学研究科（小林正泰、櫻田修一との共著）
73	単著	「井上毅文政期の私立学校取締法案」	2007.3	『東京大学大学院教育学研究科紀要』第46巻、東京大学大学院教育学研究科
74	単著	「第一章 なぜ各種学校か？——「各種学校」の提起する問題——」	2008.1 (予定)	土方苑子編『各種学校の歴史的研究』東京大学出版会
75	単著	「第十章 女子の通う各種学校」	2008.1 (予定)	同上
76	単著	「第十二章 「私立学校令」制定史再考——各種学校の視点から——」	2008.1 (予定)	同上
77	単著	「第十三章 総括と展望」	2008.1 (予定)	同上